

## 論文概略

---

論文タイトル	Differentiation between solid-ankle cushioned heel and energy storage and return prosthetic foot based on step-to-step transition cost
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development
巻号項	Volume 51 Number 10 Page 1579 - 1590
出版年	2014年

---

支援機器	SACH 足、ESAR 足
分類(ISO9999)	06：義肢装具
試験相	第4相試験
研究仮説(目的)の概要	SACH 足と比較して ESAR 足はより好ましいロールオーバー形状と優れたプッシュオフ機能を備えており、ステップ間の移行コストを低減する
研究デザイン	群内比較(逐次対象)
障害・疾患	切断
対象者・数	障害者 15 人
主要アウトカム	COM (center of mass) の加速度、COM (center of mass) の機械的仕事量、プッシュオフの仕事量、ロールオーバー特性
副次アウトカム 1	COP (center of pressure)
副次アウトカム 2	
副次アウトカム 3	
副次アウトカム 4	
副次アウトカム 5	
統計学的検定	有
結果の概要	SACH 足よりも ESAR 足のほうがプッシュオフでの前方への加速度が大きく健側の接地期の後方の加速度は小さい

---

論文整理番号 73 ※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」  
支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究  
(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター